

令和7年度 神奈川区国際交流みなとの会 『国際交流をボランティアからはじめませんか』

【 第2回 身近な外国人住民の今～共に暮らす社会を考える～ 】

講師：神奈川県行政書士会行政書士 宋 明舜さん

◇会場◇ 区役所B1機能訓練室

◇出席◇ 受講生：13名 運営委員：5名 サポートメンバー1名 合計：19名

【本日の講座を受けて、印象に残ったこと、気づき等。】

・近くにURの団地があって、外国の方がたくさん住んでいます。バスの中などでも見かけますが、なかなか話したりする機会がありません。お手伝いしたいと思っても何をどうやれば・・・。
先生のお話では、これまで良く知らなかった外国人の方の置かれている状況が理解できました。
10年まじめに働いて来た方が制度の変更で、帰国しなければならなかったというのは、国による差別ではないかとおもいました。日本がだんだん住みにくい国になりそう。
※ビスケットの活動に参加し始めました。まだまだ、子どもとの接し方、迷いながらです。

・今まで外国人に対応する機会が少なかった為、この講座に参加し、少しでも自分に何ができるのか模索してます。ますます増加する外国人との共生、皆が暮らしやすくなることを希望します。
来週の具体的な活動を楽しみにしています。

・永住権資格失効の今までの実際例が印象に残りました。年金、税の不払いについての失効についてはこれから出る事例であり、ニュースを着目したいと思います。

・外国人政策の急激な改変は、外国人だけでなく雇う側に対しても影響が大きいと感じた。日本に初めて来た外国人や、日本語の出来ない人に対しての最初のケア、サポートの重要性を感じた。

・在留カードを申請すれば2カ月間期間が延長されることは知らなかった。銀行口座やクレジットカードを取り消されたのは、日本の会社が無知で、国・法務省がきちんと銀行やクレジット会社へアナウンスすべきかと思いました。
神奈川区はネパール人が多く、神奈川区の多文化共生ラウンジにもネパール人コミュニティができています。一方、ベトナム人や韓国人やインドネシア人も相当数住んでいるけれど、キーパーソンにたどりつけず、ネットワークができていない。
いろいろな外国人が増えてネットワークが広がってほしいです。

・外国人住民と何かトラブルになった時、「怒るのではなく、共生していく事を考える」ということが印象的でした。どんなトラブルでもやはりコミュニケーション、相手の話を良く聞き、どこに問題があるのか一緒に考え、解決したり、分かりあう事の必要性が大切と実感しました。また、困った時に相談できる場所を知っている事も大切と思いました。本日はありがとうございました。

・知らなかったことを数字やグラフを用いて具体的に示して載って大変知識が増えました。ありがとうございました。

・外国人に限らず日本人（特に老人）にも共通の問題のように思います。

・30年程前、スペイン語のサークルで勉強していたことがあった。先生役の南米出身の女性は日本語はつたなく、スペイン語で対応した。彼女には子どもがあり、学校の連絡とかも大変だった。彼女が難しい病気になり、スペイン語の堪能な日本人の友人が病院に付き添ったが専門用語なので、その後の連絡はなくなったが、どうなったか気になる。外国人向け生活ガイドでは、そのような時、どのような対応をさせていただいているのだろうか？

・先生の講義の中で、「（外国の方とのことを相談できる）日本人の相談窓口も必要」という言葉が印象に残りました。多文化共生を問題にする時、外国の方に対してどうアプローチするかを考えがちですが、日本人に対してのフォローも同時に考えていかなければいけないことに気付かされました。

ありがとうございます。グループワークが難しかったです。

- 在留資格については何回教えて戴いても難しい。どこの国もこの様に（日本の様に）複雑なのだろうか？
- まだまだ、外国人に対する差別があるのだと愕然としました。今度の選挙次第で、外国人政策が厳しくなるのではと懸念されます。
- もともと資格の条件は厳しいけれど、在留資格の条件が厳しくなって大変だと思います。資格をとったら終わりではなく、更新等、必要な手続きが多いと思いました。
- 宋先生の説明も、ライフストーリーも、ものすごくよかったです。グループワークの進行もとてもよかったです。
- 身近な外国人の状況について具体的に考えたことがなかったので、色々な説明がとても興味深く感じました。色々なご説明がとても興味深く感じました。アジア出身者の方々が日本を選ぶ理由の上位に治安の良さがあるのかと想像していたので、棒グラフにそれが出ていなかったことが意外でした。ありがとうございました。
- グループの皆さんが外国の方々と接している体験を伺い参考になりました。在留資格の基礎知識について詳しく知りました。今後、在留資格や外国人の入管問題など新聞でしっかり読みたいと思います。
- 全て貴重なお話で勉強になりました。聞きたい内容がたくさん聞いて良かったです。在留資格のことや、住まい、銀行、日常の困りごとの例など参考になりました。永住権の喪失の話も勉強になりました。
- 各グループから出た、身近であった困りごとの話が、具体的でよかったです。グループワークの時間が短かったのももっと長かったら良かったのにと感じました。在日3世でいらっしゃる行政書士の方の視点からお話を聴けて良かったです。

外国人住民の方々が抱えている課題を、
より身近なものとして考える貴重な機会になりました★
ありがとうございました。



神奈川県マスコットキャラクター
かめ太郎